



第 162 回 多可町定例記者会見

令和 5 年 9 月 22 日 (金) 午後 1 時 30 分～
多可町役場本庁舎 4 階 401 会議室

1. 町長あいさつ

2. 案 件

◆記者発表事項

- (1) 産業振興課 …… P.1
山田錦発祥のまち 多可 日本酒発売
多可町産材地域循環実証プロジェクトのモデルパートナー募集
- (2) こども未来課 …… P.5
令和 5 年度多可町播州歌舞伎クラブ新春公演出演者募集
- (3) ベルディーホール …… P.7
日本酒の日コンサート「日本酒と JAZZ in 多可町」
- (4) 図書館 …… P.10
3 市 1 町 (西脇市・加東市・加西市・多可町) による本の企画展示
多可郡中学生理科自由研究作品展
令和 5 年度読み聞かせ講座「もっと知りたい、絵本のこと」
- ◆その他の機関
- (5) 多可町商工会より …… P.15
展示会出展を通じて、播州織産地の持続的発展を目指す
産地内の 5 社が東京ビッグサイトで播州織の生地を P R
- (6) 多可町観光大使 書家ごとうみのる氏より …… P.16
播州の作家による播州織×播州弁の新たな商品化！
播州の新たな土産物として販売！

3. 質 疑

4. 次回のお知らせ

◆第 163 回多可町定例記者会見

と き 令和 5 年 10 月 26 日 (木) 午前 10 時 30 分～
と ころ 多可町役場 2 階 大会議室
問 合 先 企画秘書課 TEL 32-2381

多可町政 記者発表資料

提出日	担当課	担当者名	連絡先
令和5年9月22日	産業振興課	吉田 環	0795-32-2388

事業(行事)名 山田錦発祥のまち 多可 日本酒発売
日時(開催期間) 10月1日 発売
場所 道の駅 山田錦発祥のまち 多可 道の駅 杉原紙の里 みのり農協多可営農経済センター
趣旨または目的 『山田錦発祥のまち』である多可町と、質の高い多可町産山田錦を全国にむけて 発信するため、「山田錦発祥のまち 多可」(以下「多可」)の日本酒を販売する。限定300本。
内容 『山田錦発祥のまち』の知名度を上げるため、多可町の名前を入れた日本酒(720ml)を発売する。発売日については日本酒の日である10月1日を予定している。 質の高い多可町産山田錦を使うことで、全国に向けて発信できる日本酒であり、「多可」のラベルにすることにより、『山田錦発祥のまち』多可町を広くPRする。 題字は「山田錦PR大使」である加藤登紀子氏が筆耕。 名 前 山田錦発祥のまち 多可 発売日 10月1日(日) 価 格 3,300円(税込み)
参考資料など 山田錦発祥のまち多可 写真



多可町政 記者発表資料

提出日	担当課・係	担当者名	連絡先
令和5年9月22日	産業振興課	成瀬 敦	0795-32-2388

事業(行事)名 多可町産材地域循環実証プロジェクトのモデルパートナー募集
日時(開催期間) 募集期間：令和5年9月22日～令和5年11月30日
場所
趣旨または目的 優良な材である多可町産材(ヒノキ材)の地域循環が低迷し、木の高齢級化が進んでおり、地元での循環を促すことを目的とする。
内容 <ul style="list-style-type: none">・一般ヒノキ材の市場価格と多可町産材の価格の差額(原木4万円/m³)を一部補助することで循環を促す。・令和5年度中に実証モデルパートナーを募集し、令和6年度内に多可町内に竣工する多可町産材を活用した新築住宅2棟およびリフォーム住宅1棟に対して、前述の補助をする。・補助対象は、設計者もしくは工務店とし、町内の製材事業者と連携していただく。・スケジュール 9月下旬～11月末 モデルパートナー募集 12月モデルパートナー選定 1月プロジェクト開始 R6年度末までに竣工
参考資料など 別紙記者発表資料のとおり

ひょうご「たかの森」ブランド+

多可町産材地域循環実証プロジェクト始動 モデルパートナーを募集

本町の林業の歴史は古く、また、森林面積は町全体の約8割(全県平均 67%)と大きな割合を占め、豊かな森林は「まちの宝」です。

現在、多可町産材は地域内外で活用されていますが、市場に出された段階でトレーサビリティが追跡できなくなっているため、その木が多可町産材であることが消費者に伝わることはありません。ですが、森林組合や製材所などの担い手の存在、新築住宅や古民家改修のニーズなど、多可町内には地域の木材を地域で活用する可能性が秘めています。

また、森林を持続的に維持していくためには、伐採した後に、植えて、育てることができる価格で地域材を循環させていく必要があります。そこで、多可町産材を多可町産材として地域内で活用していくための制度設計に向けて、実証プロジェクトを実施することとなりました。

そこで、このたび、既に立ち上がっている「ひょうご「たかの森」ブランド+」プラットフォームと連携し、多可町産材を活用いただけるモデルパートナーの方を募集します。

◆募集するモデルパートナー

- ・ 条件(別途募集要項を参照)を全て満たした、多可町内に令和 6 年度内に竣工する新築住宅またはリフォーム予定の建物に関わる設計者または工務店

◆モデルパートナーへの支援内容

- ・ 多可町産材・製材事業者とのマッチング、情報提供
- ・ 多可町産材の一部補助
原木あたり 4 万円/ m³ (新築住宅:上限 80 万円/軒、リフォーム建物:上限 40 万円/軒)

※マッチング・補助対象となるのは、多可町産材のヒノキ材となります。

◆今後のスケジュール

【R5】9月下旬 情報公開

10 月中頃 オンライン説明会開催 ※希望者のみ

11 月 30 日(木) 募集締切り(定員を満たない場合は延長)

12 月中下旬 選定結果通知

【R6】1 月頃 プロジェクトスタート

◆問い合わせ・事務局

ひょうご「たかの森ブランド」+ 推進会議事務局
多可町役場 産業振興課

多可町政 記者発表資料

提出日	担当課・係	担当者名	連絡先
令和5年9月22日	こども未来課	杉原 光平	0795-32-2385

<p>事業(行事)名</p> <p>令和5年度多可町播州歌舞伎クラブ新春公演出演者募集</p>
<p>日時(開催期間)</p> <p>令和6年1月14日(日) 午後1時30分開演</p>
<p>場所</p> <p>多可町文化会館 ベルディーホール</p>
<p>趣旨または目的</p> <p>多可町が誇る伝統芸能である播州歌舞伎を守り受け継ごうと活動する多可町播州歌舞伎クラブの発表に共に出演する役者を募集する。</p> <p>この度、令和6年1月14日で定期公演を行う。その際、播州歌舞伎の裾野を広げるため、一般の方から腰元2名と太鼓1名の役者を公募する。</p>
<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆出演団体：公演 多可町播州歌舞伎クラブ ◆日時：令和6年1月14日(日) 午後1時30分 開演 外題：「玉藻前旭袂三の切り～道春館の段～」 ◆対象：中学生以上 ※経験の有無は問わない ◆募集：腰元2名(台詞なし・衣装着付けあり・扉の開け閉めやお辞儀等をする) 太鼓1名(衣装着付けあり) ◆募集期間：10月末まで ◆練習時間：11月以降の金曜日午後8時～午後10時 (12月以降午後7時～) ◆練習場所：中コミュニティプラザ(多可町中区茂利20) ◆広報でも募集する チラシは、実行委員会で作成し、11月の広報で配布予定
<p>参考資料など</p> <p>別添写真</p>

玉藻前旭袂三の切り～道春館の段～ 写真は令和元年度の公演



腰元 2名：上手・下手に一人ずつ、紫の衣装を着ている



太鼓 1名：大太鼓・小太鼓をたたく

多可町政 記者発表資料

提出日	担当課・係	担当者名	連絡先
令和5年9月22日	生涯学習課 文化会館	安平 智香子	0795-32-1300

事業(行事)名

‘23 ベルディーホール自主公演事業
山田錦発祥のまち PR 事業
日本酒の日コンサート「日本酒と JAZZ in 多可町」

日時(開催期間)

10月1日(日) 午後2時～
(午後1時30分 鏡開き～日本酒で乾杯～)

場所

多可町文化会館 ベルディーホール

趣旨または目的

日本酒の日コンサートを通して「山田錦発祥のまち」、「日本酒で乾杯のまち」 多可町を広く情報発信する。

内容

- 出演者 光岡尚紀 trio feat' 中山瞳 with 西村有香里
- 料金 1,000円
- 内容 多可町産山田錦を使った日本酒に舌鼓をうちながら、JAZZを堪能する。
そんなちょっぴり贅沢なひとときをお届け。
開演前に鏡開きを行い、ロビーではおつまみや特産品の販売も行う。

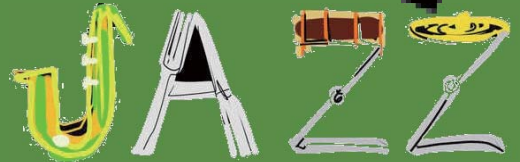
参考資料など

チラシ2枚

日本酒の日コンサート

日本酒

と



in 多可町

光岡尚紀 *trio feat'* 中山瞳 *with* 西村有香里



光岡尚紀(b)



中山瞳(pf)



引田裕路(ds)



西村有香里(ts)



10月1日は「日本酒の日」

心地よいJAZZを聞きながら、ゆったりと美味しいお酒を堪能してはいかがですか。

ロビーでは、多可町産山田錦を使った日本酒、おつまみ、特産品、お土産を販売します。

JAZZに聞き入りたい…お酒はちょっとという方にも楽しんでいただけるお席を用意しています。

ゆっくり流れる大人の時間、ちょっぴり贅沢なひとときをお届けします。

2023年 **10**月**1**日(日)

【チケット発売】 8月5日(土)

14:00開演 (開場 13:00)

【料金】 **1,000** 円

13:30 鏡開き～日本酒で乾杯～

※購入、予約いただいたチケットのキャンセル・変更はできません

【プレイガイド】



多可町文化会館 ベルディーホール

ギフトショップ清水 0795-32-2978 ヨシダ楽器 0795-22-2322

兵庫県多可郡多可町中区中村町135 電話0795-32-1300

ブックショップM 0795-32-3606 西村書店 0795-23-3350

細田書店 0795-32-0073 おしゃれの店しみせ 0795-28-2215



山田錦物語

平成4年の加藤登紀子コンサートがこの物語の始まりです。山田錦発祥の町づくりとベルディーホール自主公演事業とのドッキング。定番化に向けての文化戦略の第一歩を歩み出しました。

平成9年、「登紀子の田んぼ」が出現しました。翌年からは収穫した多可町産山田錦を使った登紀子ブランド酒作りが始まり、これまでに30本のブランド酒が完成しました。

平成12年からは、ベルディーホール10周年を記念して「日本酒」の川柳を全国公募し、101句集を作成してきました。

日本酒の日コンサートがスタートして29年。加藤登紀子さんとともに歩んできた日本酒の日コンサートは、令和3年10月3日にファイナルを迎えました。

そして、令和4年、日本酒の日コンサートは「日本酒とJAZZ」として新たな一步を踏み出しました。これからも「山田錦発祥のまち」「日本酒で乾杯の町」をテーマとしたまちづくりを全国に発信していきます。

日本酒の日コンサート当日には、ホール入り口に大きな杉玉（酒林）が下がっています。これはコンサートの日に合わせて毎年新しいものを作っています。

PROFILE

光岡 尚紀 (Bass)

大阪府出身。2003年より本格的に音楽の勉強を始め、2004年からウッドベースを始める。

BASSを藤岡靖博氏、魚谷のぶまさ氏に師事。

関西を本拠地に国内外のミュージシャンと数々のセッションを重ね、多数のライブやレコーディングに参加。第14回「なにわジャズ大賞」受賞。

大阪芸術大学非常勤講師。

NHK朝の連続テレビ小説『カムカムエブリバディ』内に於いて演奏のシーンの音楽収録に参加。

またドラマ内の演奏シーンにバンドマンとして出演。

中山 瞳 (Piano)

徳島県出身。5歳からエレクトーン、7歳でピアノ、15歳で Hammondオルガンを習う。

高校生の頃にRay Bryant、Oscar Peterson等ブルージーでハッピーな音楽に出会いジャズに興味を持ち始める。ヤマハ音楽院コンテンポラリーピアノ科卒業。

2014年1月に1stアルバム 中山瞳Trio「Perdido」、2017年3月に2ndアルバム「DEAR」、

2020年4月に3rdアルバム「JOY」が全国発売となる。

引田 裕路 (Drums)

神戸市出身。13歳の頃、ドラムと出会いその後甲陽音楽学院へ進学。卒業後、プロ活動を開始。

2010年頃から幾度となく渡米し、2013年に世界的ドラマーJeff Hamilton氏にスイング感覚を認められ弟子入り。翌年シアトルCentrum jazz workshopに参加。

2017年、NHK朝の連続テレビ小説「べっぴんさん」の劇中音源を担当。

現在は自己のプロジェクトSwing Addiction Trioや中山瞳Trioのメンバーとして活動中。

西村 有香里 (Tenor Saxophone)

大阪府堺市出身。滋賀県立大学卒業後、楽器店専属サックス講師として勤務。

その後、独立し本格的に演奏活動を始めます。

ニューヨークでは世界的なジャズサックス奏者Lew Tabackin氏のレッスンを受ける。

2011年「大津市文化奨励賞」受賞。

2023年3月、3rdアルバム「A Time For Spring」をティートックレコーズより発売しメジャーデビューする。

2023年「第16回なにわジャズ大賞」プロ部門受賞。

多可町政 記者発表資料

提出日	担当課・係	担当者名	連絡先
令和5年9月22日	教育総務課 図書館	吉田 麻美	0795-32-5170

事業(行事)名

3市1町(西脇市・加東市・加西市・多可町)による本の企画展示

日時(開催期間)

10月1日(日)から11月12日(日)
※開催期間は館によって多少のずれあり。

場所

多可町図書館、西脇市図書館、加東市滝野図書館、加西市立図書館

趣旨または目的

2015年から3市1町(西脇市、加東市、加西市、多可町)の定住自立圏内において、図書館間の相互貸借、返却本の預かりサービスを実施している。これまでの利用状況から、多くの方にこのサービスを便利に利用していただいている。

初の試みとなった昨年度に引き続き、今年度も合同展示を開催する。それぞれの館のカラーを出しながら、共通のテーマで同時期に企画展示をすることで、さらなる図書館利用の促進を図りたいと考えている。

内容

タイトルは「〇〇市(町)の自慢」。人、自然、特産物など、各市町の地域の自慢を展示。期間は読書週間を含む約1カ月。

また、他の市町がどのような展示をしているか、写真で紹介。それを見た方が、他市町の図書館へも足を運んでもらうことを狙いとする。

参考資料など

多可町政 記者発表資料

提出日	担当課・係	担当者名	連絡先
令和5年9月22日	教育総務課 図書館	依藤 啓子	0795-32-5170

事業(行事)名 多可郡中学生理科自由研究作品展
日時(開催期間) 10月5日(木)～19日(木) 午前10時～午後6時(ただし最終日は午後4時まで)
場所 多可町図書館(学習室)
趣旨または目的 夏休みの自由研究を通して、 ①自然や科学への興味関心を高める。 ②課題解決のための方法を調べたり、考えたりする力をつける。 ③多様な方法で観察・確認をし、解決する力をつける。 ④③の結果をもとにわかり易くまとめ、発信する力をつける。 ⑤新たな課題を発見したり、発展させる。 他の生徒の優れた研究作品を参考にして、次の自由研究のレベルアップにつなぐ。 また、保護者や町民の皆さんに中学生が頑張っている姿を伝える。
内容 ・中学生が夏休みにおこなった自由研究を各中学校の理科担当教諭が審査し、各中学校の各学年3点以内の作品を出品している。 ・表彰は各校 *最優秀賞(多可町教育長賞)1点 *優秀賞(東北播中学校理科部会賞)1点 *入選(多可郡中学校理科部会賞) ・賞の選定基準 ① テーマ(生徒の身近なもので科学的なものであるか) ② 創意(実験や観察で創意工夫がみられるものであるか) ③ まとめ方(写真や図、グラフ、具体物などをわかり易く配置し、わかり易い文章でまとめられているか)
作品展の歴史など 自由研究は以前より、夏休みの課題としておこなっており、作品は各学校の文化祭で展示されていた。H25年に多可町中学校理科担当者会で協議し、町内3中学校の作品を集めて作品展をおこなうこととなった。H27年まで多可町中央公民館でおこなってきたが、H29年から多可町図書館で開催している。
参考資料など 別紙開催要項のとおり

多可郡中学生理科自由研究作品展開催要項

1 趣旨

理科の自由研究は以前より夏休みの課題として多可町内の全中学校で実施し、作品を文化祭で展示している。その中でも特に優秀な作品を町内の公共施設（多可町図書館）で展示することで保護者や町民の皆さんに中学生が頑張っている姿を伝える。また、他の生徒の優れた研究作品を参考にして、次の自由研究のレベルアップにつなぐ。

2 審査・展示数について

中学生が夏休みに行った自由研究を各中学校ごとに以下の基準をもと審査し、各中学校の各学年3点以内の作品を選出し展示する。

- ①テーマ（生徒の身近なもので科学的なものであるか）
- ②創意（実験や観察で創意工夫が見られるか）
- ③まとめ方（写真や図、グラフ、具体物などわかりやすく配置しわかりやすい文章でまとめられているか）

3 賞について

各中学校ごと次の賞を各1点選出する。

最優秀賞（多可町教育長賞）・・・金色の印

優秀賞（東北播中学校理科部会賞）・・・銀色の印

入選（多可郡中学校理科部会賞）・・・赤色の印

4 展示場所

多可町図書館（〒679-1133 兵庫県多可郡多可町中区糀屋 434-11）

TEL : 0795-32-5170

5 展示期間

令和5年10月5日（木）～令和5年10月19日（木）

展示時間・・・10:00～18:00（ただし最終日の19日は16:00まで）

6 その他

作品を鑑賞された際には感想をお願いします。

多可町政 記者発表資料

提出日	担当課・係	担当者名	連絡先
令和5年9月22日	教育総務課 図書館	吉田 麻美	0795-32-5170

事業(行事)名

令和5年度読み聞かせ講座「もっと知りたい、絵本のこと」

日時(開催期間)

10月26日(木) 午前10時30分～午前11時30分

場所

多可町図書館

趣旨または目的

幼い子どもに良いといわれている、絵本の読み聞かせ。しかし実際に保護者は「何歳ぐらいから読んだらいいのか」

「どんな絵本を選べばいいのか」

「『読んで』と持ってくるのに、いつも途中でどこかに行ってしまう」

「YouTubeの絵本の読み聞かせを見せられているけれど」

「兄弟の年齢が離れていて、一緒に読み聞かせができない」

など、さまざまな悩みを持っている。

幼い子どもを持つ保護者や読み聞かせに興味のある人たちの悩みを解消し、読み聞かせに対する理解を深めてもらうことを目的とする。

内容

講師は、丹波篠山市で、文庫「もりのなか」こどものとしょかんを開催されている、今西茂子氏。前半は、子どもの絵本の選び方、読み聞かせ方などについてのお話、後半は、事前に寄せられた相談に答える形で進められる、座談会形式の講座。

「子育てふれあいセンター」と共催の事業。

参考資料など

チラシ

R5年度 読み聞かせ講座

「もっと知りたい、絵本のこと」

幼い子どもに、絵本の読み聞かせが良いと言われているけれど…
 「何歳ぐらいから、どんな絵本を読んだらいいの?」「きょうだいの年齢が離れていて、一緒に読み聞かせができない」など、お子さんに絵本を読む時に、迷っていることや悩んでいることはありませんか。子どもの絵本の選び方、読み聞かせ方などについて、座談会形式で学べる講座です。

講師：今西 茂子さん

各地の小学校、養護学校、小児病棟等で絵本の読み聞かせ、ストーリーテリング等子ども達に物語を届ける活動をする。2001年、丹波篠山市今田町に、文庫「もりのなか」こどものとしょかんを開館。県内図書館にてストーリーテリング、絵本の読み聞かせ、ブックトークの講師を務める。

とき

10月26日(木)

10:30~11:30

ところ

多可町図書館

定員：20人程度 ※託児あり(要申込)

参加費：無料

締切：10月12日(木)

申込み・問い合わせ

多可町図書館

(電話 32-5170 FAX32-5171)

子育てふれあいセンター

(電話 32-2816 FAX32-2817)



受講生
募集



きりとり線

10/26 読み聞かせ講座 参加申込書

多可町図書館

名前	お子さまと一緒に参加される場合		
住所	〒	お子さまの名前	才 力月
電話	託児の有無： 有 無 (どちらかに○をつけてください)		
質問 相談			

※読み聞かせについての質問や相談があればご記入ください。
 webでお申し込みの場合は「事由記載欄」をお願いします。

多可町商工会 記者発表資料

提出日	担当課・係	担当者名	連絡先
令和5年9月22日	多可町商工会	横畑 択磨	0795-32-2161

事業(行事)名

展示会出展を通じて、播州織産地の持続的発展を目指す
産地内の5社が東京ビッグサイトで播州織の生地をPR

日時(開催期間)

10月10日(火)～10月12日(木)

場所

東京国際展示場(東京ビッグサイト)

趣旨または目的

“播州織”には各社が培った数多くの技術や製品があり、その多様性が一番の強み。多可町と西脇市の地場産業である「播州織」の持続的な発展を目指して、東京で開催される展示会に出展し、全国への販路拡大につなげる。

内容

先染め綿織物「播州織」の魅力为全国にPRし販路拡大につなげようと、東京ビッグサイトで10月に開催される「ファッションワールド東京2023」に産地内の5社が出展する。ファッションワールド東京は、最新のファッションに関する生地・素材等を扱う企業が集う展示会で、各社の持つ独自技術等を活かして播州織の生地を全国のバイヤー等に向けて売り込む。

230年以上の歴史がある播州織だが、海外への生産拠点の流出や近年のアパレル不況等が影響して2023年の生産量は1,287㎡とピーク時の3%にまで減少している。

今回は展示会の中でも「サステナブルファッション」を扱うコーナーに出展する。出展する5社は播州織産地の持続的発展と脱下請けを目指して展示会で成果を出すため、これまで出展計画を作成したり、勉強会で出展コンセプトの設計や顧客視点でのPR方法を学んだりと準備を重ねてきた。今回の出展では、多可町商工会の支援を得て『播州織で「 」を創る』を共同コンセプトに掲げて、各社の個性を打ち出して出展する。

○出展事業者

- ・川上織物(株) ・高邦商事(株) ・(株)コンドウファクトリー
- ・小円織物(有) ・秋田商店～布工房風花～ (順不同)

参考資料など

多可町政 記者発表資料

提出日	担当課・係	担当者名	連絡先
令和5年9月22日	多可町観光大使 (商工観光課)	ごとう みのる	0795-20-1311

事業(行事)名

播州の作家による播州織×播州弁の新たな商品化！
播州の新たな土産物として販売！

日時(開催期間)

販売時期 10月1日(予定)

場所

町内道の駅(杉原紙の里・多可、山田錦発祥のまち・多可)
播州織工房館(西脇市)

趣旨または目的

染め、織り、生地仕上げまでを地域で一貫製造している「播州織」の地元で使われる、独特な語彙とアクセントが特徴的な「播州弁」を、その言葉の中で育った地元の作家たちがデザインして、地域と地場産業を盛り上げるべく発案した。

地場産業の衰退とともに活気を失いつつあるこの地域を、播州織の新たな可能性を創造することで地域活性の起爆剤とすべく、この地域だからこそできる商品を1人でも多くの方に手にしてもらおうとお土産物として開発。

内容

多可町観光大使で海外での受賞歴のある地元出身在住の書家ごとうみのる、多可町の(株)コンドウファクトリー(代表近藤良樹)、似顔絵アーティスト齋藤公志郎、デザイナーの(株)ikka tomorrow 近藤誠とがタッグを組み、地場産業の「播州織」とアートを融合して、地域活性化を目的としたプロジェクト「ふじ3LAB」が播州の新たな商品を開発。

関西地方でも独特な語彙とアクセントが特徴的な「播州弁」を、ユニークにデザインして播州織で手ぬぐいにした。10月1日より町内道の駅2カ所で販売し、西脇市の播州織工房館でも販売する予定。

方言手ぬぐい(5種類)・・・1枚 1,980円(税込)

参考資料など

書家 ごとうみのる(後藤稔)

住所：〒679-1322 兵庫県多可郡多可町加美区鳥羽 619-1

TEL：0795-20-1311 携帯：090-9052-2390 メール：info@oreminoru.com